3548	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	牡蠣割つて白磁の湖を開きたる	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	366	￥43	￥1	￥1	冬
3549	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	凍鶴のなほそよがする風切羽	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	507	￥43	￥1	￥1	冬
3550	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	深海を出でて雪嚙む方頭魚	2005	『梨の花』	95	￥43	￥1	￥1	冬
3551	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	くやしさに棒となりたる海鼠かな	2005	『梨の花』	201	￥43	￥1	￥1	冬
3552	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	掌に熱き涙となりぬ雪ばんば	2005	『梨の花』	52	￥43	￥1	￥1	冬
3553	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	裸木となりて肝胆照らし合ふ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	573	￥43	￥1	￥1	冬
3554	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	裸木となりて光をまとひけり	2005	『梨の花』	54	￥43	￥1	￥1	冬
3555	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	真直ぐに行けと冬芽の挙［こぞ］りけり	2008	『俳句歳時記　第四版』	839	￥43	￥1	￥1	冬
3556	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	月光も重石としたり冬菜漬	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	589	￥43	￥1	￥1	冬
3557	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	一本一本葱を包みてさびしさよ	2005	『梨の花』	146	￥43	￥1	￥1	冬
3558	180	題号不明	金箱戈止夫	言語	飛ぶ鳥の胸の輝き冬芒	2005	『梨の花』	141	￥43	￥1	￥1	冬
3598	181	題号不明	古舘曹人	言語	立冬の横に引きぬく串団子	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	25	￥43	￥1	￥1	冬
3599	181	題号不明	古舘曹人	言語	地吹雪のやがて鳴りだす寺障子	2008	『俳句歳時記　第四版』	695	￥43	￥1	￥1	冬
3600	181	題号不明	古舘曹人	言語	一燈に二人はさびし蕪鮓	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	260	￥43	￥1	￥1	冬
3601	181	題号不明	古舘曹人	言語	大根干す妻昂然と国訛	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	348	￥43	￥1	￥1	冬
3602	181	題号不明	古舘曹人	言語	悴むや注［し］連［め］を引きあふ陰の石	2008	『俳句歳時記　第四版』	773	￥43	￥1	￥1	冬
3603	181	題号不明	古舘曹人	言語	寒鯉の色あつまつてなほ淡し	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	525	￥43	￥1	￥1	冬
3604	181	題号不明	古舘曹人	言語	芦枯れてはてなきものの始りぬ	2008	『俳句歳時記　第四版』	848	￥43	￥1	￥1	冬
3614	182	題号不明	後藤春翠	言語	特等の席は褞袍の祖父の膝	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	229	￥43	￥1	￥1	冬
3661	183	題号不明	江川虹村	言語	累代のものの一つに隙間風	2006	『武庫泊』	170	￥43	￥1	￥1	冬
3662	183	題号不明	江川虹村	言語	狐火が見えて一寸先見えず	2006	『武庫泊』	29	￥43	￥1	￥1	冬
3663	183	題号不明	江川虹村	言語	たはむれにせし負真綿離されず	2006	『武庫泊』	66	￥43	￥1	￥1	冬
3664	183	題号不明	江川虹村	言語	縄張りは時間帯にも焼藷屋	2006	『武庫泊』	65	￥43	￥1	￥1	冬
3665	183	題号不明	江川虹村	言語	茎の石坐り心地のよささうに	2006	『武庫泊』	27	￥43	￥1	￥1	冬
3666	183	題号不明	江川虹村	言語	手練とは棕櫚剝ぐといふ一事にも	2006	『武庫泊』	169	￥43	￥1	￥1	冬
3667	183	題号不明	江川虹村	言語	産声も科白のひとつ聖夜劇	2006	『武庫泊』	172	￥43	￥1	￥1	冬
3668	183	題号不明	江川虹村	言語	翳よりも日差にかくれ雪蛍	2006	『武庫泊』	64	￥43	￥1	￥1	冬
3690	184	題号不明	高橋謙次郎	言語	木枯らしに暮れてモンドリアンの木々	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	86	￥43	￥1	￥1	冬